

# 山武のこだわり野菜 いのちのたべもの

平成27年2月12日発送

白髪葱のような細くて軟らかくて・・・美味しそうな(!?)霜柱

お問い合わせ先:

農事組合法人 **さんぶ野菜ネットワーク**

野菜セット事務局 石田 まで

〒289-1223 千葉県山武市埴谷1881-1

TEL 0475-89-0590 FAX 0475-89-3055

E-mail [info@sanbu-yasai-net.or.jp](mailto:info@sanbu-yasai-net.or.jp)

《ホームページ》<http://www.sanbu-yasai-net.or.jp>

節分を終え立春を迎えて、2月も中盤にさしかかりました。今年最強の寒波と言われる厳しい寒さが日本列島を覆い、山武にも真っ白な「霜化粧!?!」が施されています。2月に入り、畑も春夏野菜の植え付けやその準備が忙しくなってきました。毎年3月になると作物の生長も農作業も急に駆け足になるので、今はウォーミングアップというところでしょうか・・・。気候の変化に体調を崩さぬように頑張っていきたいと思えます。



## 《生産者紹介》

～山本はな子さんから皆さまへ～



私が農業を始めた頃・・・その当時は緋の作業着に伊達帯をキュッと巻き、もんぺに前掛けをして、という姿でした。畑には落花生・生姜・ジャガイモなどが多く、冬は麦畑で大麦・小麦・ビール麦・・・と、鎌を使っての手刈りで、それを畑で天日干しにして乾燥した物を「束ねて」「運んで」「脱穀」するのですが、ちょうど暑い時期で汗びっしょりなところに麦の”チクチク”するのがとても嫌な作業でした。水田は「クロぬり」と言って、田んぼの土をクワでクロ(田んぼのあぜ道)に少しずつ乗せ、それを綺麗に伸ばし・・・ちょうど”左官屋さん”のような仕事で、大体が男性の仕事でありましたが、やった後はそれはとても見事なものでした。シロを作り(肥料を入れ田んぼを平らにして苗を植える準備をすること)前もって畑や田んぼに播種し育てておいた苗を、植える前日に「苗取り」をして手作りの「線引き」を使って田植えをし、秋には黄金色に実った稲を手刈りして「おだ掛け」での乾燥。冬は今みたいに人参や野菜など作付けしていなかったもので、農閑期になると、皆、和裁・洋裁・編み物等の各教室は満席で友達と一緒に通ったものです。でも、こんな経験も数年で、時は進歩して次々といろいろな農機具が出回ってくるようになりました。



レタス

この時期のレタスは夕方にネットを掛けて朝には外しますビニールを開けたり閉めたり換気も怠れません。収穫が終わるまで毎日。子供のように手がかかる作物なんです。



赤かぶ

霜がタツプリかかった赤かぶ。生食でも煮込んでも茎まで美味しいです。熱を入れても変色しないので綺麗に仕上がります。軟らかいですよ～



小かぶ

寒さにも負けず元気に芽を出してくれました。食べられるのは4月になっちゃうかな～



西瓜

西瓜(マダーボール)の苗(右上)とそれを接木する西瓜の台木。今から約半年かけて美味しい西瓜を育ててくれるんです・・・甘くなれ～

## ジュース・スープ用人参のお知らせ

ジュース・スープ用秋冬人参のご注文を毎週木曜日発送で承ります。多少の「割れ」や「股」のある「わけあり品」です。大きさもいろいろですが味は引けをとりません。真っ赤な人参の細胞が、皆さんの健康に役立ってくれることを心より願っています。洗い人参10kg2,000円 5kg1,500円(いずれも消費税込み、本州以外は送料別途300円)です。詳しくは事務局まで御連絡ください。